

全国医師ユニオン代表 植山直人殿

日本未来の党
政策担当
12月12日

公開質問状に対する回答

1 国民皆保険制度について

細部にわたる議論については、結党間もないこともあり、まだ全体としては行っておりませんが、「国民皆保険を堅持し、医療保険制度の一元化を目指す」ことを「未来への約束」(マニフェスト)でうたっております。また、「非正規社員の正社員化を促し、安心して働ける現場を整備する」こともうたっております。

2 医療費について

医療費の増額については、細部は議論しておりませんが、意図的な政治的な医療費抑制ではなく、国民の皆さんが健康で生き生きと暮らせる社会をつくることで、自ずと医療費が減る社会を目指すのが本来の姿だと考えます。

3 勤務医の加重労働について

負担軽減策について、詳細には結党間もないので議論しておりませんが、当然にも医師にも労働基準法は適用されるべきものと考えております。貴団体からの提言もいただきながら、その方策を検討してまいります。

4 医師数の増員・スタッフの増員

具体的な方策については、これも結党間もないため全体で議論しておりません。民主党政権下で毎年の自動的な削減方針は撤回されたとはいえ、いわゆる小泉改革と称する新自由主義的な政策、社会保障費の伸びを毎年削減するという方針が貫かれた結果、深刻な医師数の不足、スタッフの不足が生じていることは十分に認識しております。

5 貴党の医療政策について

前出のほかに、「未来への約束」で後期高齢者医療制度の廃止をうたっております。